Panasonic

（保証書別添付）

（保　管　用）

取扱説明書
充電 マルチハンマードリル 《プロ用》

品番 EZ7840LR2S・EZ7840LE2S・EZ7840X

もくじ



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(2〜5ページ)を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

便利メモ（おぼえのため記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品 番	EZ7840(LR2S・LE2S・X)
販売店名		☎ (　　) —	

安全上のご注意

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また、注意事項は次のように区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠危険　人が死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される内容。

⚠警告　人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容。

⚠注意　人が軽傷を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容。

※**お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。**

⚠危険

1. 当社充電工具専用の指定の充電式電池パック以外を使わないでください。
改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しないでください。
2. 電池パックは、火への投入、加熱をしないでください。
3. 電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
4. 電池パックの端子部を金属などで接触させないでください。
5. 電池パックを釘などの金属と一緒に持ち運んだり保管しないでください。
6. 電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしないでください。
7. 劣化した電池パックは使用しないでください。
   - 発熱・発火・破裂のおそれがあります。
8. 電池パックは専用充電器以外では充電しないでください。
   - 電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
9. 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付けてください。
   - 取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

⚠警告

1. 正しく充電してください。
   - この充電器は定格表示してある電源で使用してください。
直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
   - 温度が0℃未満、または40℃以上では電池パックを充電しないでください。
   - 電池パックは、換気の良い場所で充電してください。
電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
   - 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

⚠警告

2. 電池パックの端子間を短絡させないでください。
   - 電池パックを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。
3. 感電に注意してください。
   - ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
4. 作業場の周囲状況も考慮してください。
   - 充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
   - 作業場は十分に明るくしてください。
   - 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
5. 保護めがねを使用してください。
   - 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
6. 防音保護具を着用してください。
   - 騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。
7. 加工するものをしっかりと固定してください。
   - 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。
8. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
   - 使用しない、または、修理する場合。
   - 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
   - その他危険が予想される場合。
9. 不意な始動は避けてください。
   - スイッチに指を掛けて運ばないでください。
   - 電池パックを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。
10. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
    - この取扱説明書、および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
11. 電池パックの液が目に入ったらただちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。
12. 使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。
13. 作業する個所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
    - 埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れのおそれがあり、事故の原因になります。
14. 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。
    - けがのおそれがあります。
15. 肩掛ベルトは、肩部にしっかりと掛けてください。肩部以外の場所に引っ掛けないでください。
    - 不意の落下による事故のおそれがあります。
16. 使用中は、ドリルなどの回転部や切りくずに体または、体の一部を近づけないでください。
    - 不意に外れたり破損したドリルなどや切りくずが当たってけがのおそれがあります。ドリルなどの先端工具は、定期的に交換してください。
17. 密閉された狭い場所で使用しないでください。
    - 発煙、発火、破裂などのおそれがあります。
18. 本体や電池パックから発煙したときは、煙を吸い込まないでください。
    - 身体に害を及ぼすおそれがあります。

安全上のご注意

⚠注意

1. **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
   - ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. **子供を近づけないでください。**
   - 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
   - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

3. **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
   - 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
   - 充電工具や電池パックを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. **無理して使用しないでください。**
   - 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
   - モータがロックするような無理な使いかたはしないでください。

5. **作業に合った充電工具を使用してください。**
   - 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
   - 指定された用途以外に使用しないでください。

6. **きちんとした服装で作業してください。**
   - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれるおそれがあるので、着用しないでください。
   - 屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
   - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

7. **充電工具は、注意深く手入れしてください。**
   - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
   - 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
   - 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
   - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
   - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
   - コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
   - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
   - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

9. **無理な姿勢で作業をしないでください。**
   - 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

10. **調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。**
    - スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。

11. **屋外使用に合った延長コードを使用してください。**
    - 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠注意

12. **油断しないで十分注意して作業を行ってください。**
    - 充電工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
    - 常識を働かせてください。
    - 疲れている場合は、使用しないでください。

13. **損傷した部品がないか点検してください。**
    - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
    - 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
    - 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
    - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
    - スイッチで始動、および停止操作のできない充電工具は、使用しないでください。

14. **充電工具の修理は、専門店に依頼してください。**
    - サービスマン以外の人は充電工具、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。
    - 充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。
    - この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
    - 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のないかたが修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

15. **先端工具類（ドリルなど）や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**
    - 確実でないとはずれたりし、けがのおそれがあります。

16. **作業直後の先端工具類（ビットなど）・ネジ・切りくず・電池端子は高温になっているので触れないでください。**
    - やけどのおそれがあります。

17. **細径ドリルは折れやすいので注意してください。**
    - 飛散して、けがのおそれがあります。

18. **ハンマードリルφ10、金工ドリルφ13を超える連続作業のときは1パック使用後、本体の温度が下がってからご使用ください。**
    - 本体の温度が上昇し、やけどや故障の原因になります。

19. **本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないようにご使用ください。**
    - 熱風によるやけどのおそれがあります。

20. **本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しないでください。**
    本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。
    また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。

ほこり・水についてのご注意

- 本製品はほこりや水に対する影響が小さく抑えられるように設計されていますが、ほこりや水によって故障しないことを保証しておりません。
取り扱いに注意してください。
過度なほこりがあるところ、水中、雨にさらされるところでは使用しないでください。

- 通常の使用において発生する製品または材料の欠陥に起因する故障のみ保証対象となります。
改造、事故、誤用、本体内への液体・異物混入、乱用、設置における無視、不適切な調整、不適切なメンテナンス・補修、取扱説明書に準じない使用は、保証対象外です。
（保証対象・期間につきましては、保証書をご確認ください。）

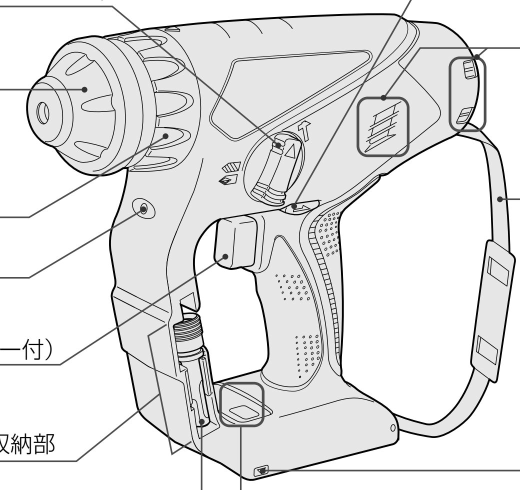
- 工具本体に電池パックを装着した状態で、IECで規定されたIP保護等級を取得しております。

＜IP保護等級の例＞

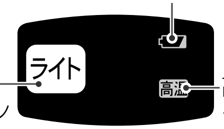
IP5X	じんあいの侵入を完全に防止することはできないが、電気機器の所定の動作及び安全性を阻害する量のじんあいの侵入がないように配慮しています。 （直径75 μm未満のタルク粉が工具内部に侵入する条件）
IPX6	あらゆる方向からのノズルによる強力なジェット噴流水によっても有害な影響を受けないように配慮しています。 （内径12.5mmの注水ノズルを使用して、約3mの距離から約100L/分の常温の水道水を約3分間注水する条件）

各部のなまえ

本体

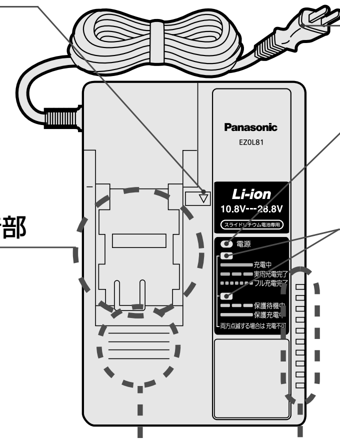


操作パネル



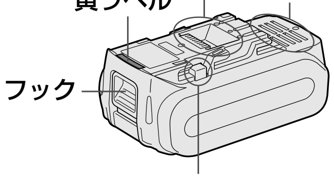
充電器 P9 参照

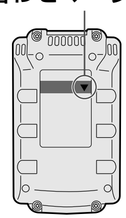
（EZ7840Xには付属していません）



各部のなまえ（つづき）

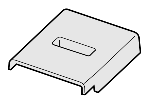
電池パック（EZ7840Xには付属していません）

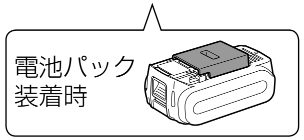




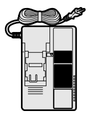
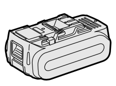
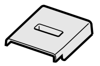
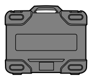
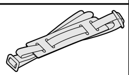
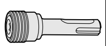
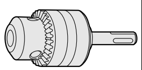
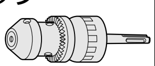
〈裏面〉

パックカバー





付属品・別売品

商品	付属品			別売品の有無
	EZ7840LR2S	EZ7840LE2S	EZ7840X	
充電器 	○	○	—	○ EZ0L81
電池パック （リチウムイオン電池） 	EZ9L44 ○ 2個入	EZ9L42 ○ 2個入	—	○ EZ9L44 EZ9L42
パックカバー 	○ 2個入	○ 2個入	—	○ EZ9L80R2787※
ケース 	○	○	—	○ EZ9650
肩掛ベルト 	○	○	○	○ EZ7880L3418※
ビットアダプター 	○	○	○	○ EZ9HX403
ドリルチャック （チャック ハンドル付） 	—	—	—	○ EZ9HX400
ハンマーチャック （チャック ハンドル付） 	—	—	—	○ EZ9HX401
両頭プラスビット #2 ⊕65mm 	—	—	—	○（2本組） EZ9BP221
コンクリート用ドリル 	—	—	—	○ EZ9DC220

※ 補修用部品としてお買い求めできます。

充電する

スライド式リチウムイオン電池パックの充電ができます。

充電の前に

充電器は0～40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パックを充電してください。

電池パックの温度が0℃以下で充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります。その場所で1時間以上放置してから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってから充電してください。
- 電池パックを差し込んだ直後にファンの送風音がしなければ充電器の故障が考えられます。ただちに修理をご依頼ください。 裏表紙参照

お知らせ

- 充電器は電池パックの温度、充電モードにより、冷却ファンを制御しています。充電中にファンの動作が変化しますが、故障ではありません。
- 電源プラグを抜いた後も電源ランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。

※この取扱説明書に記載の温度は目安です。実際には、条件により、多少のズレが生じる場合があります。

充電のしかた

- お買い上げ時はフル充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。

1 コンセントに電源プラグを差し込む

電源ランプ▶点灯

2 電池パックを充電器に装着する

①位置合わせマークを合わせて差し込む
②底に当たったら矢印の方向に引く

充電状態ランプ▶充電状態を表示 P10参照

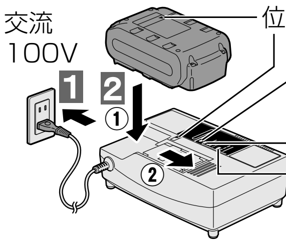
実用充電とフル充電について

実用充電：フル充電の約80%以上の充電が完了した状態。急速に充電します。

フル充電：実用充電完了の後も、充電を続けると電流を下げて電池の能力一杯までゆっくり充電します。

- 充電時間は P19参照

3 充電後は、電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く



充電する（つづき）／準備～作業

充電状態ランプの見かた P7参照

━━━ 点灯　━ ━ ━ 遅い点滅　●●●●●●●●● 速い点滅　━━━(白) 消灯

充電状態ランプ グリーン	充電状態ランプ オレンジ	充電状態	
点灯	消灯	充電中	
遅い点滅	消灯	実用充電完了	
速い点滅	消灯	フル充電完了	
消灯	遅い点滅	保護待機中	·電池パックの温度が高いとき（60℃以上）、または低いとき（−10℃以下） ▶電池パック保護のため、充電は行ないません。 ▶温度が高いとき：電池パックを冷却後、充電します。 ▶温度が低いとき：電池パックの温度が上がった後に、充電します。 （充電器が0～40℃の場所に設置されていることを確認してください）
消灯	点灯	保護充電中	·電池パックの温度が低いとき（−10～0℃） ▶電流を下げて電池パックにやさしく充電します。 （0℃以下の電池パックを充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります）
速い点滅	速い点滅	充電不可	·電池パックの故障 ▶別の電池パックに交換してください。

準備中のご注意

⚠警告

- **ドリルや付属品の取り付け・取りはずしは、必ず正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体から抜いてください。**
  急に動き出し事故のおそれがあります。

- **肩掛ベルトは本体にしっかりと取り付け、ご使用前はベルトの長さを確認してください。**
- **ベルトの状態を確認し、キズや破れ等がある場合は使用しないでください。**
  取り付けが不完全なままで使用すると本体が落下してけがのおそれがあります。

- **肩掛ベルトは、肩部にしっかりと掛けてください。肩部以外の場所に引っ掛けないでください。**
  不意の落下による事故のおそれがあります。

ご使用に際しては、関連法規や条例で定める騒音規制値以下であることが必要です。必要に応じて、しゃ音壁を設けてください。

作業中のご注意

⚠警告

- **使用中は、ドリルなどの回転部や切りくずに体または、体の一部を近づけないでください。**
  不意に外れたり破損したドリルなどや切りくずが当たってけがのおそれがあります。ドリルなどの先端工具は、定期的に交換してください。

- **使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。**
  けがのおそれがあります。

⚠注意

- **本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないようにご使用ください。**
  熱風によるやけどのおそれがあります。

- **本体が熱くなったら作業を中断して本体の温度が下がってからお使いください。**
- **使用時に本体側面の風穴をふさがないでください。風穴をふさいで使用すると、本体機能を損ない故障の原因となります。**

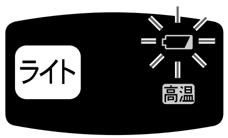
ハンマー動作にしても打撃しない・打撃力が弱いときは

- **作業前のビットを押し付ける力が弱いためです。**
  無負荷で動作させたときにハンマーの空打ちを防止する構造になっています。ビットをさらに押し付けるとハンマーの固定が外れて打撃します。一旦、作業前にビットを強く押し付けてください。
  尚、作業中はすぐに押し付ける力を弱めてください。作業中も強い力で押すと、細径ドリルが折れる場合があります。
- **冬場など、本体の温度が低いと（0℃以下）グリスが硬くなり、抵抗が増えるためです。**
  約30秒程度ハンマーモードで無負荷動作を3回程度繰り返し行なってください。
  打撃力が回復します。

お知らせ機能について

電池切れお知らせランプ

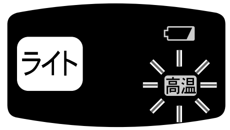
- **電池残量が少なくなると過放電防止機能がはたらき、動作が停止します。また、電池切れお知らせランプが点滅します。（10秒程度）**



すぐに電池パックを充電してください。

高温お知らせランプ

- **電池パックが高温になると保護機能がはたらき、動作が停止します。また、高温お知らせランプが点滅します。**

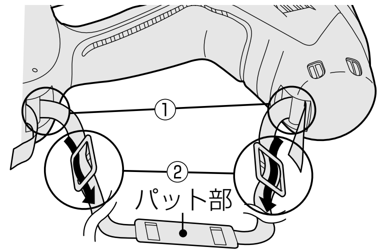


作業を中断し、約30分以上放熱させ、高温お知らせランプが消灯してから使用してください。

保護機能がくり返しはたらくような作業は行なわないでください。

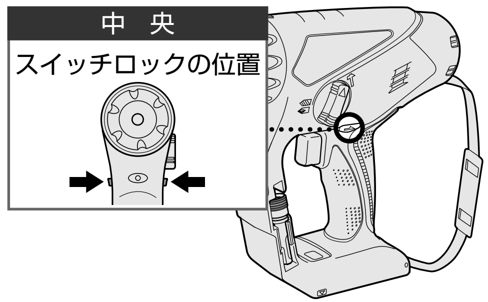
1 肩掛ベルトを取り付ける

① ベルトをベルト取付部に通す
② ベルト長さ調節部に通し、調節する



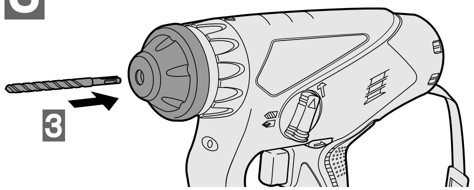
- 肩掛ベルトの長さは個人に合わせて調節できます。
- 肩掛ベルトのパット部を肩に当たる部分に合わせてください。
- 肩掛ベルトを引っ張り、本体にしっかりと取り付けられていることを確認してください。

2 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



準備～作業（つづき）

3 先端工具を取り付ける



＜コンクリート穴あけの場合＞

■コンクリート用ドリルを使用

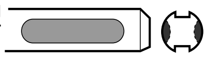
①取付部を取り付け穴に差し込みながら回し、かみ合うところをさがす

②かみ合ったところで、さらに押し込んで固定する

●軽く引っ張って、抜けないことを確認してください。

※この本体には、SDSプラス型シャンクのドリルが取り付け可能です。

適応ドリル	SDSプラス型シャンク



＜ネジ締めの場合＞

■ビットアダプター（付属）とビット（別売）を使用

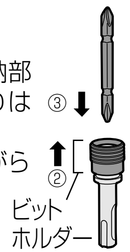
①本体のビットアダプター収納部からビットアダプターを取りはずす P15参照

②ビットホルダーを引っ張りながら

③ビットを差し込む

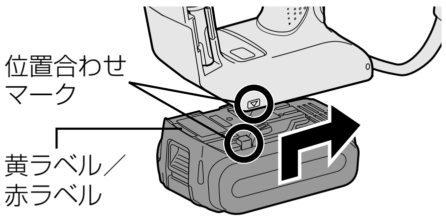
④ビットを軽く引っ張り、抜けないことを確認する

⑤上記**＜コンクリート穴あけの場合＞**の①②を実施してください。



4 位置合わせマークで合わせながら電池パックを取り付ける

● 黄ラベル・赤ラベルが見えなくなるまでスライドして固定し、はずれないことを必ず確認してください。



5 作業に合わせて作業モードを選ぶ

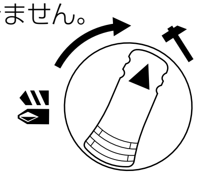
● 作業モード切替ハンドルをカチッと音がするまで回転させます。

● 作業モード切替ハンドルの操作はモータが停止してから行なってください。
完全に停止しない状態での切替操作は故障の原因になります。

＜コンクリート穴あけの場合＞

■ハンマー（打撃＋回転）モードを選択する

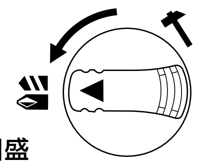
● ハンマー（打撃＋回転）モードのときはクラッチは、働きません。

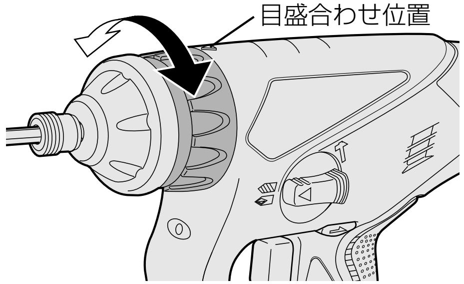


＜ネジ締め／金工穴あけの場合＞

①ドリルドライバー（回転のみ）モードを選択する

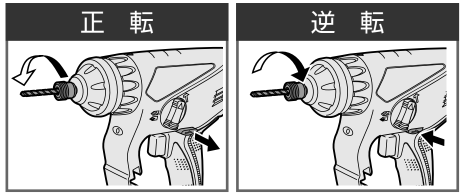
②クラッチハンドルを回転させて、本体の目盛合わせ位置にトルクの目盛を合わせる

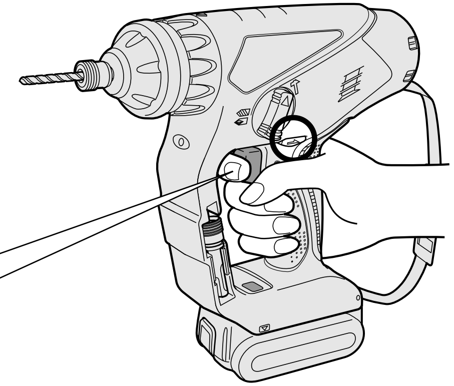




● トルクの選定は トルクについて をご参照ください。P13参照

6 正逆切替スイッチで正転／逆転を決めてスイッチを入れる





● スイッチを引き込むに従って回転数が上がる。（センター決めのときは、ゆっくりスタートする）
● スイッチをはなす（スイッチ切）とブレーキが作動。

● 細径ドリルをご使用の場合は、折れ防止のため回転数を下げた状態で作業を続けてください。
● 正逆切替スイッチの操作はモータが停止してから行なってください。
完全に停止しない状態での切替操作は故障の原因になります。

リチウムイオン電池パックの使用温度範囲は0℃～40℃です。
寒冷地などで0℃以下に冷えた電池パックをそのまま使うと、本体が正常に動作しない場合があります。
このときはご使用前に電池パックの温度を上げるために10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで使用してください。

トルクについて

■クラッチハンドルで締め付けトルクを選ぶ

■トルク選定の目安　●作業に応じて約1N·m（10kgf-cm）きざみで5段階に調整できます。

	目盛	トルク	材料による作業の目安	
			コンクリート	ブロック
ネジ締	1	約1.5N·m（15kgf-cm）		Ⓐ
	2	約2.5N·m（25kgf-cm）		
	3	約3.4N·m（35kgf-cm）	Ⓐ Ⓑ	Ⓑ
	4	約4.4N·m（45kgf-cm）		
	5	約5.4N·m（55kgf-cm）		
穴あけ	（キリマーク）	EZ9L44: 約10.5N·m（107kgf-cm） EZ9L42: 約9.5N·m（97kgf-cm）	金工の穴あけ	

Ⓐ下穴φ6.0プラスチックアンカーのネジ締め作業
Ⓑ下穴φ3.5ノープラグビスのネジ締め作業

※あくまでも目安です。ネジ、アンカーの形状や材質、締付材料の強度などにより、必要なトルクは異なります。
現場の作業環境に合わせて設定してください。

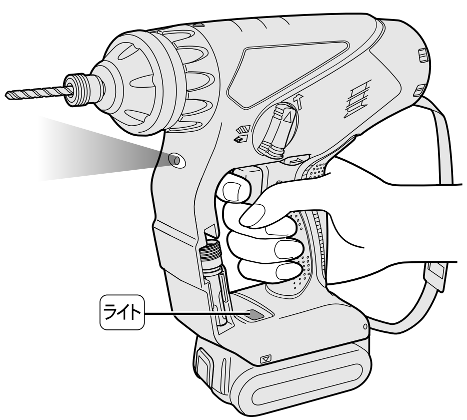
LEDライトの使いかた

奥まった暗い場所や天井裏での作業時に、作業する部分を照らします。

> ### ⚠注意
> - **LEDライトは補助ライトです。懐中電灯としては使用しないでください。**
> - **十分な明るさを確保していないのでこのライトを使って暗い場所を移動しないでください。**
>   事故のおそれがあります。
> - **ライトをのぞき込んで、直接ライトの光を目に当てないでください。**
>   ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

［ライト］を押すたびにライトが点灯／消灯する

- 電池パック取り付け直後は、一度本体を作動させるとライトが点灯します。

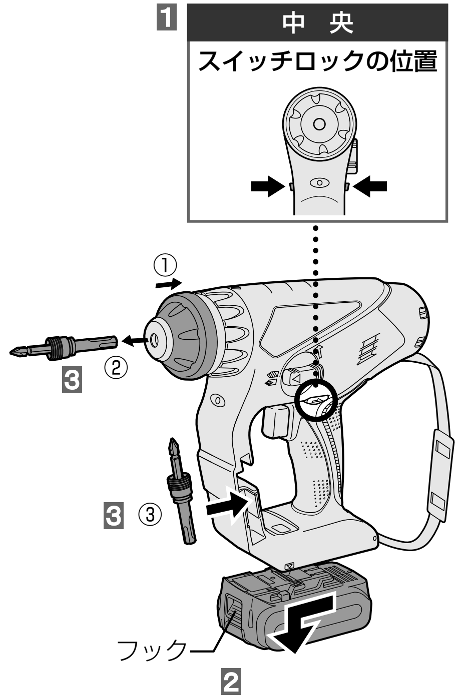


- ライト点灯中に、何も操作しない状態が約5分経過すると、自動的に消灯します。
- ライトは微少電流で点灯します。本体作業能力にはほとんど影響ありません。
- 電池パック取付直後やLEDライト点灯時5分以上/消灯時1分以上何も操作しない状態で放置すると自動的に電源がOFFの状態になります。スイッチを引き込んで、一度動作させてください。

作業終了

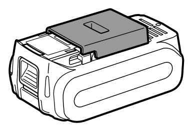
> ### ⚠注意
> - **穴あけ直後はドリルが熱くなっております。取り扱いには十分ご注意ください。**
>   やけどのおそれがあります。

1 **正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする**



2 **フックを引きながら電池パックを本体前方にスライドさせて電池パックをはずす**

電池パックを本体から取りはずしたら電池端子部分への塵・埃の付着や短絡防止のため、すみやかにパックカバーを取り付けてください。



3 **先端工具を取り出す**

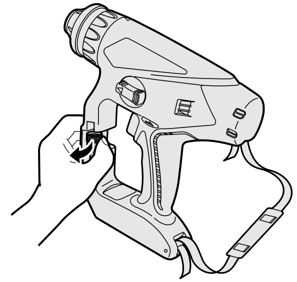
①チャックを本体側に押し込みながら
②ドリル・ビットアダプターを引き抜く
③ビットアダプターを本体のビットアダプター収納部に納める

- このとき、ご使用されたビットを（両頭プラスビット/L＝65mm）ビットアダプターに差し込んだまま本体に収納ができます。

※コンクリートドリルの収納はできません。

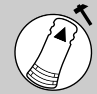
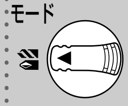
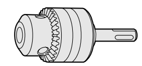
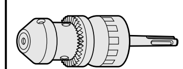
■ビットアダプターの取りはずしかた

- ビットホルダーの下部分を親指で左方向に引き出すと容易に取り出せます。



別売アタッチメントについて

別売アタッチメントを本体に取り付けると以下の作業ができます。

別売アタッチメント	作業モード切替ハンドル ハンマーモード 	作業モード切替ハンドル ドリルドライバーモード 
ドリルチャック EZ9HX400 	×（使用不可）	○（使用可）
●用途● **チャック径φ1.5〜φ13** 金工ドリルが使えます。 ※ハンマーモードでは絶対使用しないでください。打撃によりチャックが壊れるおそれがあります。		
ハンマーチャック EZ9HX401 	○（使用可）	○（使用可）
●用途● **チャック径φ2.5〜φ13** ハンマーモード(打撃＋回転)で使用できます。 モルタル・ブロック・レンガの穴あけ専用です。 ※ストレートシャンク以外のビットは使用しないでください。 ドリルドライバー(回転のみ)モードにすると金工ドリルが使えます。		

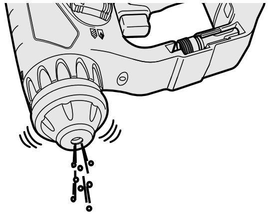
- 本体への取り付けかたは、**<コンクリート穴あけの場合>** P12参照 と同様です。

お手入れ・保管

お手入れ

チャック内部のゴミを取り除く

チャックの動作がかたくなるのを防ぐため。



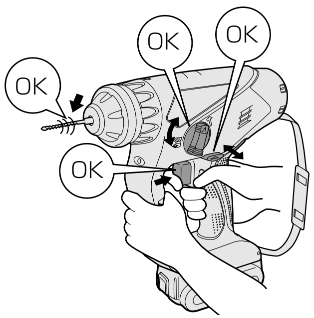
やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性のものは使用しない。（変色・変形・割れの原因）



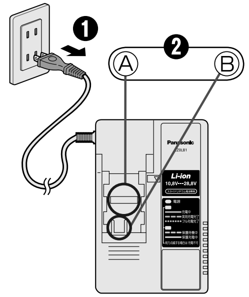
定期点検の実施

- ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがないか定期的に点検してください。
- 充電器のコードが破損していないか定期的に点検してください。



充電器の電池パック装着部のゴミを取り除く

❶電源プラグをコンセントから抜く



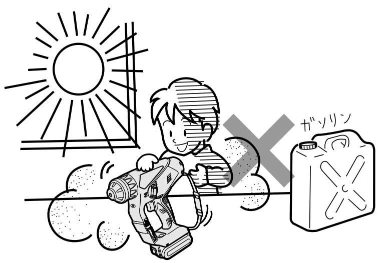
❷電池パック装着部のゴミを取り除く

- カバーを押さえて端子Ⓐと Ⓑを露出させ、ゴミを取り除く。
  Ⓐ：ブラシなどで端子に無理な力がかからないように取り除く。
  Ⓑ：布などで取り除く。

保管

以下の条件を避けて保管する

- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所



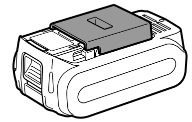
電池パックについて

⚠危険

- **当社充電工具専用の充電式電池パック以外を使わない。**
  改造した電池パック（分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む）も使用しない。
- **電池パックは、火への投入、加熱をしない。**
  発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- **本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。**
  取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、充電せずに保管してください。
- 使用時以外は、ホコリの付着や短絡防止のためパックカバーを取り付けてください。



- 端子部に異物が付着している場合は、取り除いてください。

電池パックの寿命

寿命の目安／処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは製品寿命です。
当社充電工具専用の電池パックをお買い求めください。当社指定以外の電池パックを使用された場合の事故・故障については、一切の責任を負いかねます。

ご注意

電池パックの中の蓄電池のみを交換したリサイクル修理品の電池パックは使用しないでください。事故や故障のおそれがあります。

リサイクルについて

Li-ion
リチウムイオン電池はリサイクルへ

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
ご使用済み電池パックは再利用しますので廃棄しないでお買い求めの販売店へお持ちください。（電池パックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください。）
※EZ7840Xは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたリサイクルをお願いいたします。

本製品の使用電池

- 名称：密閉型リチウムイオン蓄電池
- 公称電圧：3.6V
- 数量：EZ9L44　8本
  　　　EZ9L42　4本

電池パックを使用しないときは

保管の前に	充電せずに保管
再使用の前に	フル充電

能力

作業範囲

作業	相手部材	先端工具	作業能力
穴あけ	コンクリート※1	コンクリートドリル	φ3.2～φ16.5mm※2
	冷間圧延鋼板(SPC)	金工ドリル	φ13(板厚1.6mm)まで
		金工ホルソ	～φ21(板厚1.6mm)まで
	米松	木工ドリル	～φ18(深さ120mm)まで
ネジ締め	アンカー	プラスビット	φ4.5のネジまで (下穴φ6のアンカー用ネジ相当)

1回のフル充電による作業本数

★条件:電池パックEZ9L44、EZ9L42使用時/周囲温度20℃

※数値は目安です。電池パック性能の経時変化、相手材の硬さなどにより変わります。
また、締付本数は締付時間が長くなると少なくなり、短くなると増えます。

- 夏場等高温になりやすい環境では、保護が働き連続作業が出来ない場合があります。

①穴あけ

相手部材	ドリル径	深さ・板厚	作業量	
			EZ9L44	EZ9L42
コンクリート※1	φ3.5mm	約30mm	約140穴	約60穴
	φ6.0mm	約30mm	約110穴	約50穴
	φ10.0mm	約40mm	約50穴	約20穴
	φ12.5mm※2	約40mm	約30穴	約14穴
冷間圧延鋼板(SPC)	φ13.0mm(下穴6.5mm)	1.6mm	約80穴	約40穴
	φ21mm(金工ホルソー)		約30穴	約11穴
米松	φ18	約120mm	約70穴	約30穴

②コンクリート穴あけ＋ネジ締め

作業	コンクリート穴あけ	ネジ締め	作業量	
			EZ9L44	EZ9L42
ノープラグビス作業	φ3.5mm、約30mm	φ4×25mm	各 約120本	各 約50本
プラスチックアンカー作業	φ6.0mm、約30mm	φ4.5×25mm	各 約100本	各 約40本

※1 コンクリート強度2.4kN/cm²(240kgf/cm²)

※2 φ12.5～φ16.5は、電池1パック以内の連続作業が可能

仕様／ご愛用者登録について

本　体

モータ電圧	DC14.4V		打撃数	0～約3800回／分
質量(重量)	EZ9L44装着時 約2.45kg EZ9L42装着時 約2.2kg			
大きさ(概略寸法) ※電池パック最大幅75mm	EZ9L44	全長　全高　※幅 249×264×64(mm)	回転数	0～約1000回転／分
	EZ9L42	全長　全高　※幅 249×248×64(mm)	打撃力	約21.6KN(2200kgf)
振動3軸合成値※		10.6m/s² (EN60745-2-6規格に基づき測定)		

※『3軸合成値の取扱い』につきましては、JEMA〔(社)日本電機工業会〕
ウェブサイト:http://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/powertool.html
をご参照ください。

充電器(EZ0L81)

電　源	AC100V 50/60Hz	消費電力	約198W	質量(重量)	約900g

充電可能な電池パック	電池パックの種類		リチウムイオン電池	
	電池電圧	28.8V	EZ9L81	
	充電時間	実用	約 27 分	
		フル	約 50 分	
	電池電圧	21.6V	EZ9L61	
	充電時間	実用	約 22 分	
		フル	約 41 分	
	電池電圧	14.4V	EZ9L44	EZ9L42
	充電時間	実用	約 28 分	約 25 分
		フル	約 45 分	約 30 分

- 充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。
- 表には、販売中の電池パックと一部販売中止後の電池パック(補修用性能部品保有期間中のもの(販売中止後5年))を掲載しています。
- 表中のEZ9L81・EZ9L61は、充電器EZ0L80でも充電できます。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「**ご愛用者登録**」をしてください

お宅の家電情報をまとめて登録管理！ エンジョイポイントをためてプレゼントに応募！

PC http://club.panasonic.jp/

携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※ご愛用者登録には、CLUB Panasonic 会員への登録が必要です。
※登録時は、商品の品番を事前にご確認ください。
※このサービスは WEB 限定のサービスです。

ご愛用者登録用の製造番号について

製造番号の欄には、次の 6 桁の数字を入力してください。

432513

※上記の製造番号は、今回ご購入の製品のみご利用できます。
※他の製品をご登録の場合、WEB サイトをご参照ください。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

	症状	考えられる原因	処置
充電時	充電完了した電池パックを再度充電すると、充電状態ランプ(グリーン)が点灯する。	フル充電を検知するのに時間がかかるため。	そのまま放置してください。しばらくするとフル充電完了(グリーン:速い点滅)になります。
充電時	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	高周波で制御しているため。	別のコンセントで、充電するか、テレビ・ラジオから離して充電してください。
充電時	電池パックを差し込んでも充電状態ランプ(グリーン)が点灯しない。	充電器と電池パックの接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
充電時	電池パックを差し込んでも充電状態ランプ(グリーン)が点灯しない。／充電中に保護待機中の状態になる。(オレンジ色のランプが遅く点滅)	電池パックの温度が60℃以上になっている。	周囲温度が0～40℃の場所で充電してください。0～40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。電池パックの温度が充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
充電時	充電中に保護待機中の状態になる。(オレンジ色のランプが遅く点滅)	電池パックの温度が−10℃以下になっている。	周囲温度が0～40℃の場所で充電してください。0～40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。電池パックの温度が充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
作業時	動かない。または動いてもすぐ止まる。(高温／電池切れお知らせランプが点滅)	電池パックが高温になり保護機能が働いている。	作業を中断して電池パックの温度が下がってからお使いいただくか、電池パックを交換してお使いください。
作業時	動かない。または動いてもすぐ止まる。(高温／電池切れお知らせランプが点滅)	電池パックを充電していない。	充電をしてください。 P9、10参照
作業時	動かない。または動いてもすぐ止まる。(高温／電池切れお知らせランプが点滅)／操作パネルのボタンを押しても操作できない。(ライトが点灯しない)	電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
作業時	操作パネルのボタンを押しても操作できない。(ライトが点灯しない)	電池パック取付直後や、LEDライト点灯時5分以上/消灯時1分以上何も操作していない。	スイッチを引いてください。
作業時	操作パネルのボタンを押しても操作できない。(ライトが点灯しない)	電池パックを充電していない。	充電をしてください。 P9、10参照
作業時	操作パネルのボタンを押しても操作できない。(ライトが点灯しない)	電池パックが故障している。	新しい電池パックをお買い求めください。 P8参照
作業時	フル充電して、ハンマー打撃をしても打撃しない。打撃力が弱い。	温度が低い場所(0℃以下)で本体(電池パック)を使用した。	再度充電し、(周囲温度0～40℃の範囲内で)充電完了になってからお使いください。
作業時	フル充電して、ハンマー打撃をしても打撃しない。打撃力が弱い。	作業前のビットの押し付け力が弱い。	作業前にビットを強く押し付けてください。なお、細径ドリルをご使用の場合は折れ防止のため作業中の押し付けを弱めてください。
作業時	フル充電して、ハンマー打撃をしても打撃しない。打撃力が弱い。	本体の温度が低いため(0℃以下)グリスが硬くなり、抵抗が増えている。	約30秒程度ハンマーモードで無負荷動作を3回程度行なってください。
作業時	スイッチを切ると、停止音がする。	ブレーキの動作音です。	故障ではありません。

左記の点検をしてもなお異常がある → **ただちに使用中止**

- 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

愛情点検 長年ご使用の充電マルチハンマードリルの点検を

こんな症状はありませんか？	お願い
・本体や充電器が破損、変形したり、こげくさい臭いがする。 ・充電器のコードが損傷している。 ・動作中に異常な音がする。	故障や事故防止のために使用を中止し、電池パックまたは充電器の電源プラグをコンセントからはずして必ず販売店に点検をご相談ください。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

	症状	考えられる原因	処置
作業時	フル充電しても穴あけやネジ締めの本数が少ない。	冷えた電池(0℃以下)を暖かい場所で充電した。	電池パックを10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで再度充電してください。
		ビット・ドリルなどの先端工具に消耗など不具合がある。	新しい先端工具と交換してください。(P8参照またはカタログをご覧ください)
		電池パックの寿命。	新しい電池パックをお買い求めください。P8参照
		電池の残量が少なくなった。	充電をしてください。
		電池パックを2か月以上放置していた／または購入したばかりである。	充電をしてください。
	ドリルモードで振動が大きい。	本体の構造上、ハンマー停止位置ズレによりピストンが微振動する場合がある。	ハンマー作業からドリル作業に切り替えるときは、切替ハンドルを「↑」の位置で空転させてから切り替えてください。
その他	● 電源プラグをコンセントに差し込んでも電源ランプが点灯しない。 ● 充電器に電池パックを差し込んだとき冷却ファンが送風を始めない。 ● 充電開始直後に充電状態ランプが点灯・点滅しない。 ● 「保護待機中」(オレンジ：遅い点滅)後、1時間以上しても「充電中」(グリーン：点灯)にかわらない。 ● 「充電中」(グリーン：点灯)後、1時間以上充電しても「フル充電完了」(グリーン：速い点滅)にならない。 ● 操作パネル上のすべてのランプ表示が点滅し、スイッチを引いても動かない。 ● 高圧線の近くなど電磁波の影響を受けやすい場所では、誤動作する可能性がありますので使用しないでください。		

左記の点検をしてもなお異常がある → **ただちに使用中止**

● 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

（「その他」の症状 → **ただちに使用中止**）

保証とアフターサービス （よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理 などは
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　　ー
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは
20〜23ページの表でご確認のあと、直らないときは、まず、電池パックをはずして、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名	充電マルチハンマードリル
●品　番	EZ7840（LR2S・LE2S・X）
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体・充電器6か月間（ただし、電池パック・ケース・その他付属品は消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます）

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

＊ 修理料金は、次の内容で構成されています。
技術料 診断・修理・調整・点検などの費用　部品代 部品および補助材料代　出張料 技術者を派遣する費用

＊ 補修用性能部品の保有期間 5年
当社は、この充電マルチハンマードリルの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。
※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。**http://panasonic.co.jp/cs/**

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター

電話 365日 受付9時〜20時
フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「550＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…………………

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-081-365**（ハイ 365日）
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日／受付9時〜20時

●携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などのご利用は

大阪 ☎06-6906-1090
札幌 ☎011-261-6401㉄　名古屋 ☎052-551-7900㉄
東京 ☎03-5392-7190㉄　福岡 ☎092-622-0531㉄

パナソニック エコソリューションズ **修理サービスサイト**
http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
※㉄印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社
パナソニックESパワーツール株式会社
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地　TEL(06)-6908-1131

EZ901078409 Y0709-8012